



※事業に参加される場合は、親子とも必ず検温をして体調確認の上、マスクを着用して(2歳未満のお子さんを除く)、ご参加ください。

## 注目イベント

**11/11 (水)** **子育て学習講座**  
**「お父さん子育てに巻き込む10の方法」**  
**時間** 10:00～11:30  
**ところ** 四季の森生涯学習センター  
**講師** 和田憲明さん(マジックパパ代表)  
**対象** 6カ月～就学前の子どもを育てる母親  
**定員** 母親15人程度(先着順)  
**託児** 1歳～就学前の子ども8人(先着順)  
**持ち物** 筆記用具・託児用品(タオル・お茶・着替えなどをひとまとめにして、全てに名前を明記する)  
**申込期限** 11月9日(月)  
**申し込み** たんなん子育てふれあいセンター **た**

**11/20 (金)** **わくわく広場**  
**「お店屋さんごっこを楽しもう！」**  
**時間** 10:00～11:00  
**ところ** 四季の森生涯学習センター  
**内容** お買い物ごっこ  
**対象** 3歳～就学前の子どもと保護者  
**定員** 10組(先着順)  
**持ち物** お茶、あればどんぐりや葉っぱ  
**申込期限** 11月18日(水)  
**申し込み** たんなん子育てふれあいセンター **た**



## 「親子の絆づくりプログラム」受講親子募集!

**ところ** 四季の森生涯学習センター  
**参加費** 1,000円(全講座分テキスト代・税込)  
**申し込み・問い合わせ** 中央公民館 ☎594-1180

**赤ちゃんがきた!** .....  
 初めての赤ちゃんを育てている新米お母さん  
 のための、学びとおしゃべりの会  
**とき** 12月1日・8日・15日・22日  
 全て火曜日4回講座 13時30分～15時30分  
**内容** 新しい出会い・赤ちゃんのいる生活・赤ちゃんとの  
 接し方・親になること  
 (プログラム90分 質問交流タイム30分)  
**対象** 市内在住の第1子が2～5カ月(12/1現在)  
 の赤ちゃんとお母さん8組(先着)

**きょうだいが生れた!** .....  
 2人以上の赤ちゃんを育てているお母さんのためのプログラム  
**とき** 11月24日、12月1日・8日・15日・22日  
 全て火曜日5回講座 10時～12時  
**内容** 新しい出会い・子どもとの関わり方・私のストレス・  
 こどもの心の発達とつけ・親としてより良く生きる(プログラム100分 質問交流タイム20分)  
**対象** 市内在住の第2子以上で2～5カ月(11/24現在)  
 の赤ちゃんとお母さん8組(先着)

**母子モ** **安心・便利** 「ささっすくすくアプリ」を提供しています。  
 「母子モ」で検索し、インストールしてください。  
**問い合わせ** 社会福祉課 ☎552-7101

## VOL.2

### 一億二千万年前の風景

# 太古の生きものの館

今回は、今から約1億1千万年前、白亜紀前期の丹波篠山市とその周辺地域の風景についてお話ししようと思います。

白亜紀前期、日本がまだ今のように島国ではなく大陸の一部だった頃、後に丹波地域となる所は、大陸の沿岸部から少し中ほどに入った盆地部でした。盆地と言っても、当時のまま今の篠山盆地に移動してきたわけではなく、全くの別物です。詳しく説明すると、とても長くややこしいお話になってしまうので、大昔の盆地が紆余曲折あって、偶然また盆地として丹波地域に形成されたと考えてください。

さて、当時(白亜紀前期)の盆地はどのような風景だったのかというと、まず川が流れていました。今から20～30年くらい前までは湖沼だったと言われていましたが、最新の研究では、蛇行河川、イメージとしては北海道の釧路川のようにグニャグニャと曲がりくねった川が流れ(現在の篠山川とは無関係)、

その周りには釧路湿原のような湿地帯が広がっていたと考えられています。ジャングルほどではありませんが、草や木が生え、緑豊かな地域だったと思われます。ちなみに、季節は雨期と乾期の二つだけです。

篠山層群は、雨期の増水による川の氾濫とともに泥や砂が溢れて湿地帯にたまり、乾期に渴き、また次の雨期に川から溢れ...を繰り返してできた地層です。今ではカチカチに固まった岩盤ですが、もともとは泥や砂です。そうした堆積物にさまざまな動物や植物が埋まり、約1億1千万年後、化石として、現在の私たちが当時の生態系や風景(環境)を知るための貴重な資料となっています。

次回は、実際にどのような生きものが発見されているのか、詳しくお伝えします。

化石保護技術員 奥岸明彦



## ぼくとわたしの作品らんど

**絵画**  
**「海の中のグラデーション」**



はじめてグラデーションという描き方に挑戦してみました。グラデーションにすることで、海の深さを表現しています。アルファベットを2色使って塗ったところが工夫した点です。

大山小6年生  
**園田青波さん**

**工作**  
**「カラフルな火星」**



紙粘土と絵の具を混ぜて作りました。ツノをしっかりと立たせるために、竹串を中に入れて芯にしました。カラフルな色合いが好きなので、イメージ通りに作ることができてお気に入りです。

大山小4年生  
**大坪凌久さん**

**工作**  
**「くさ山えき」**



まず形を作り、画用紙を切ってみたら駅のように見えたので、こんな駅が草山にあつたらいいなあと思いついて作りました。のりで貼ってもすぐに外れてしまうのが難しかったです。

西紀北小1年生  
**谷掛真優さん**

**工作**  
**「カメの家」**



画用紙に色を塗ってカメを作りました。カメの水飲み場の池は、画用紙を手でちぎって作りました。カメの家には飾りをつけました。カメの体と顔を固定するのが難しかったです。

西紀北小1年生  
**北野蒼麻さん**

2 ▶ 5 特集  
 6 ▶ 7 街かど  
 8 ▶ 9 コロナウイルス  
 10 ▶ 19 感染症対策  
 20 ▶ 25 タウンニュース  
 26 ▶ 27 トピックス  
 28 ▶ 29 市政  
 30 ▶ 33 レーダー  
 34 ▶ 39 ささやまホット  
 はぐくみ  
 34 ▶ 39 施設情報  
 インターネット